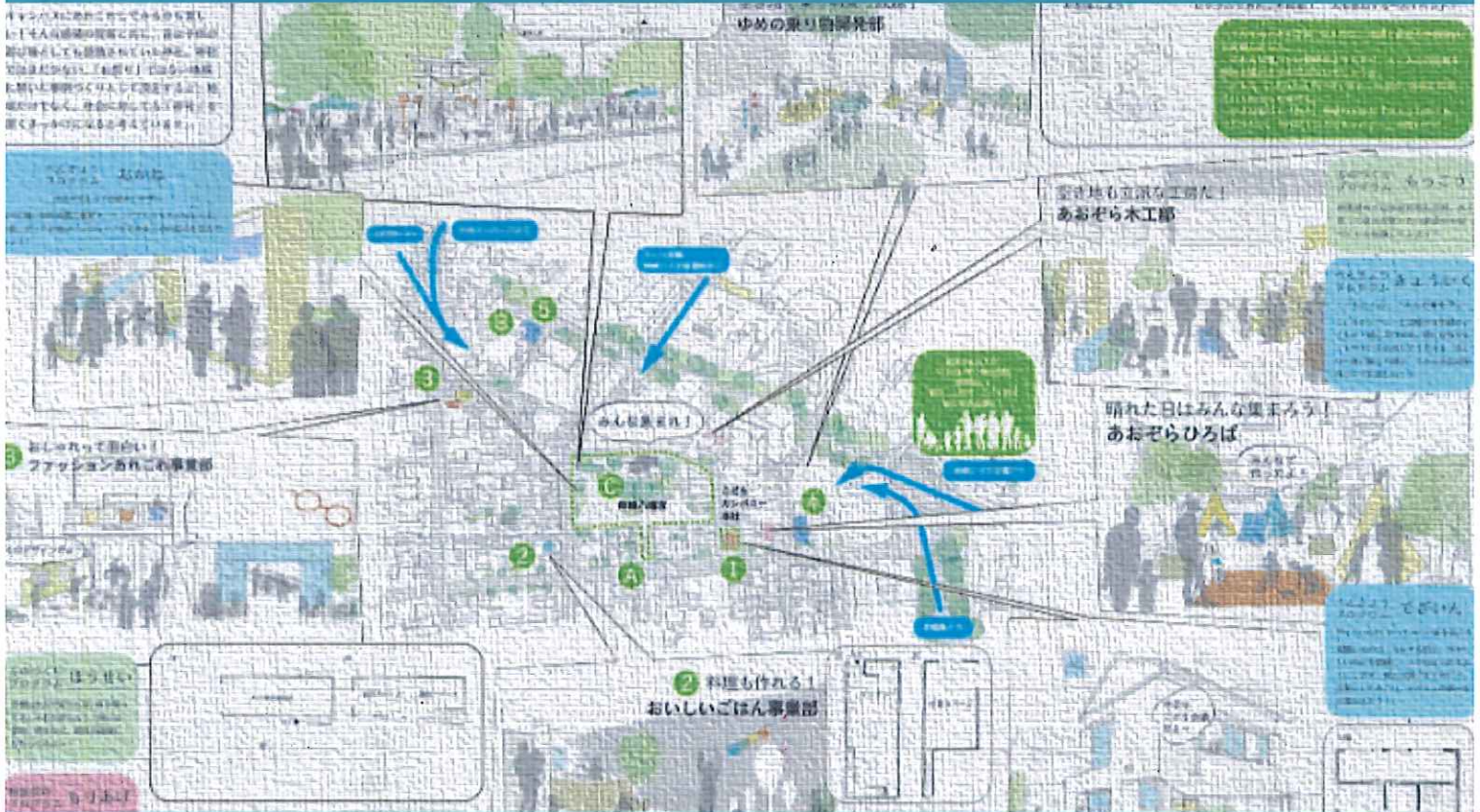


# コミュニティワーク勉強会

空き家空き地活用の事例から地域課題解決について学びます



# まちの種の育て方

2017年 1月29日(日)

会場 前橋文学館3階ホール  
前橋市千代田町三丁目12-10

13:30～16:30 (受付13:00～)

入場無料 先着100名

基調講演 前橋市長 山本 龍

講演 「まちの宝を見つける目」

講師 宮崎 晃吉 <sup>みつよし</sup>  
HAGISO代表  
一級建築士事務所HAGI STUDIO代表  
東京芸術大学建築科非常勤講師

1982 前橋生まれ  
2006 東京芸術大学美術学部建築科 卒業  
2008-2011 榑磯崎新アトリエ勤務  
2013- HAGISO代表 設計事務所HAGI STUDIO開設  
東京谷中にて、解体予定だった築58年の木造アパート「萩荘」を再生した「最小文化複合施設」HAGISOを設計運営する。JIA関東甲信越支部大会2016群馬にて『空き家空き地コンペ』審査員。



空き家空き地コンペ事例紹介  
パネルディスカッション

※スケジュールは裏面をご覧ください

主催／公益社団法人日本建築家協会(JIA)関東甲信越支部・前橋市

お問い合わせ／TEL027-898-6510/前橋市生活課 ※ 事前申込は不要です

昨年6月に 公社団法人日本建築家協会(JIA)関東甲信越支部大会2016群馬にて「ここにあるタカラもの・空き家空き地コンペ」を開催いたしました。前橋市本町二丁目の前橋八幡宮周辺地域をモデルとし、全国の若い世代から数多くの応募がありました。地域の魅力と資源を活用した様々な提案がなされ、これらは彩り豊かな実をつけるコミュニティビジネスの種といえます。

この種をどう育てるか。台東区谷中での空き家を活用した先進事例に学び、コンペという種の育て方、コミュニティワークを考えます。

## プログラム

開 会		13 : 30
基調講演	前橋市長 山本 龍	13 : 35～14 : 10
講 演	宮崎晃吉 「まちの宝を見つける目」	14 : 10～15 : 00
	～ 休 憩 10分 ～	
コンペ紹介	長井淳一 「ここにあるタカラもの・空き家空き地コンペ」	15 : 10～15 : 30
パネルディスカッション		15 : 30～16 : 20
	「まちの種の育て方」	
	パネリスト 山本 龍 前橋市長 宮崎晃吉 HAGI STUDIO代表 井村晋作 コンペ入選者『こどもカンパニー』 藤原芳博 コンペ入選者『三角州プロジェクト』 小泉 亙 前橋八幡宮神職 コーディネーター 長井淳一 J I A	
質疑応答		16 : 20～16 : 30
閉 会		

閉会后、街中の空き家活用事例を見学予定です

### 会場案内

萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

## 前橋文学館

前橋市千代田町三丁目12-10

#### 公共機関

JR前橋駅から徒歩20分  
上毛電鉄中央前橋駅から徒歩5分  
(JR前橋駅北口よりバス⑥番乗り場  
城東町二丁目下車 徒歩約2分)

#### 自動車

関越自動車道 前橋ICから  
車で約15分

市営パーク城東のご利用に際しては、駐車券に割引処理致します

